



にしきおか

- 思考力を高め自主的に学習する子
- 豊かな情操を身につけ思いやりのある子
- しまりを守り最後までやりぬく子
- 心身ともに健康な子

苫小牧市立錦岡小学校
学校便り第5号
令和6年7月26日発行



【学校WebページQRコード】



楽しい夏休みを

校長 河毛 幸至

昨年度の暑さから、長期休業の期間について議論となり、今年度は、冬休み（冬季休業）期間を短くした分を、夏休み（夏季休業）を長くすることにして実施しています。昨年度と比較すると、夏休みが27日間から30日間と3日間長くなり、冬休みは23日間から20日間と3日間短くなります。

そして、苫小牧市では各教室にスポットクーラーを設置し、少しでも環境をよくしようとしているところですが、作動させても教室内はまだ暑く、健康面を考えると、夏休みが延長されたことはよかったですと思っています。学校では、暑さ指数を確認して外で活動してよいかを判断する、熱中症指数計で定期的に測定して確認する、水分補給の声掛けをこまめに行うなど、日常的に取り組んでいるところです。

そのような中、7月22日には、暑さ指数が「厳重警戒」レベルとなり、子どもたちは暑さにまだ慣れていない時期だったため、2時間目以降の体育や休み時間のグラウンドや体育館等での激しい運動や遊びを禁止とし、水分補給を呼び掛けるなどして対応しました。今後も、暑さ指数等に十分注意し、子どもたちの健康を考えて対応していきます。

また、昨年度の5月から新型コロナウイルス感染症が5類となり、今年度の1学期には、久しぶりに全校一斉授業参観を行うことができました。運動会も全校で一斉に実施することができました。「1年生を迎える会」では、各学年の子どもたちが工夫した発表を全校で楽しむことができ、大変よい時間となりました。市内で4番目に大きな学校で子どもたちが一堂に集まるのは、今後も、全校で一緒に行う活動を大切にしていきたいと思っています。子どもたちのつながりは、一緒に何かをした「経験」が影響しますし、その中で育つ「心」があると考えています。子どもたちのいい顔がたくさん見られる取組は継続していき、日常的に大切にしながら教育活動を行っていききたいと思っています。

さて、明日から子どもたちが待ちわびてきたであろう夏休みが始まります。今年度の錦岡小学校のキーワードは「じぶんできめよう」「あいさつしよう」です。明日からの30日間、子どもたちは学校での生活ではなく、家庭での生活となります。1日の生活の中で自分が何をするのかを決めることが多くなるように思います。「どんな1日にするのか」「学習の時間はどこで取るのか」「やっていいこととやってはいけないことの判断をどうするか」などに迫られることがあるかもしれませんが、自分でしっかりと決める経験を積んでほしいです。

そして、「あいさつ」については、毎朝、私も玄関で日常的に取り組んできました。朝のあいさつを

自分から進んでする子どもたちが増えたように感じますが、「あともう少し…」と思っています。帰りのあいさつは、ほとんどの子どもたちが元気に「さようなら」と言って帰っていきます。登校したときよりも下校のときの方が楽しい気持ちになっているからかもしれません。夏休み中も「おはよう」や「おやすみなさい」などの日常的なあいさつを大切にしてほしいと考えています。お盆などで、普段あまり会わない人に会ったり、親せきで集まったりする機会が多くあるのではないのでしょうか。そのようなときこそ、「こんにちは」と笑顔で自分から言えるといいと思います。2学期初日、子どもたちの元気で明るい「おはようございます！」の音が学校の前に響くことを期待しています。

最後に、保護者の皆様には、1学期、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきました。感謝申し上げます。



いじめ問題子どもサミット

7月2日（火）に、本校の児童会代表の第6学年児童2名が「第12回苫小牧市いじめ問題子どもサミット」にオンラインで参加しました。サミットでは、本校のいじめの未然防止に向けた取組を説明するとともに、他校の取組内容を聞くなどして、いじめ問題の解決やよりよい人間関係づくりに向けた取組について理解を深めました。

今後も、児童会が主体となった、いじめの未然防止や早期発見、早期解消に向けた取組を推進していけるよう、指導してまいります。



【いじめ問題子どもサミットの様子】

人権教室

7月19日（金）に、人権擁護委員3名を講師と招き、第4学年で「人権教室」を実施しました。

まず、「人権とは何か」を考え、「人間であるということに基づく普遍的権利」であることを押さえた上で、その後、いじめの事例の動画を視聴し、加害者、被害者、傍観者の立場から、「いじめ」と「人権侵害」について考えました。

今回の学習を通して、互いの人権を尊重し合い、よりよい学級・学年・学校を築いていけるよう、児童と教職員が共に尽力していきたいと考えています。



【人権教室の様子】

夏季休業の過ごし方

明日から、夏季休業（夏休み）が始まります。夏季休業は、児童が家庭や地域の中で、自主的・自律的に生きる力を身に付けるよい機会です。また、自然体験活動やボランティア活動等を通して、思いやりの大切さや生命の尊さを実感するなど、豊かな人間性を培う上でも有意義な機会となります。

一方で、児童の生活が不規則になることや、問題行動等、不慮の事故が発生することがあり、心配されるところです。

つきましては、各家庭で学校から出される文書や次の点について確認いただき、お子さんに適切に指導願います。

○インターネット上のトラブルの未然防止

- ・スマートフォン等の利用のルールを児童と保護者で確認すること。
- ・SNS利用による犯罪被害や犯罪行為に巻き込まれないようにすること。

○交通事故の防止

- ・交通ルールを守り、安全な歩行や自転車の利用に努めること。
- ・自転車を利用する際は、ヘルメットを着用するなど、けがの防止に努めること。

○海水浴、登山、キャンプ等での事故の防止

- ・危険な場所に立ち入らないこと。
- ・海水浴場に指定されていない場所や、遊泳禁止場所で絶対に遊泳しないこと。

○不審者・変質者からの被害防止

- ・不審者・変質者と思われる人と遭遇した場合は、速やかにその場を離れること。
- ・児童から報告を受けた保護者は、苫小牧警察署に通報すること。

学校の働き方改革の推進

働き方改革のねらいは、「教職員の業務を見つめ直し、長時間勤務を解消するとともに、子どもたちに対して効果的で質の高い教育活動を行う」ところにあります。具体的な取組として、定時退勤日の設定、時間外電話の対応の制限、電子メールによる文書配付及びアンケートの回答、欠席連絡などを推進してきました。

今後も、文書等で情報提供し、保護者の皆様にご理解とご協力をいただきながら推進してまいりますので、どうぞよろしく願います。

訂正とお詫び

以前に保護者の皆様に配付した文書で、授業参観の記載に誤りがありましたので、次のとおり訂正させていただきます。

- ・11月28日（木）第5、6学年授業参観日→なし
- ・11月29日（金）第3、4学年授業参観日→なし
- ・12月2日（月）第1、2学年授業参観日→なし

おめでとうございます

【応募】

「令和6年度野鳥絵画展」

→「優秀賞」第6学年男子児童

令和6年8月の行事予定

11日（日） 山の日



12日（月） 振替休日

13日（火） 学校閉庁日

14日（水） 学校閉庁日

15日（木） 学校閉庁日



16日（金） 学校閉庁日

23日（金） 転入受付

26日（月） 全学年5時間授業、給食あり
※13:15下校
2学期始業式
PTA挨拶運動①



27日（火） 夏休み図書返本週間※9月2日（月）まで
PTA挨拶運動②
第4学年ゼロカーボン出前講座

28日（水） PTA挨拶運動③
外清掃
クラブ活動（最終）
タブレット端末の家庭での活用開始

【夏季休業中の電話対応】

夏季休業中における平日の電話連絡は、8:00～16:30にお願いいたします。ただし、学校閉庁日の4日間は、上記の時間帯でもつながりませんので、ご承知おきください。

【8月13日（火）～16日（金）学校閉庁日】

学校における働き方改革の取組の一つとして、教職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的に、「学校閉庁日」の取組を実施しています。

つきましては、8月13日（火）～16日（金）を夏季休業期間における学校閉庁日として、設定することとしましたので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、学校閉庁日には基本的に職員が不在となるため、学校への連絡等はこの期間以外でお問い合わせください。

【8月26日（月）5時間授業】

2学期最初の登校日である8月26日（月）は、7月26日（金）と同様に、短縮5時間授業となります。給食を喫食した後、13:15頃に下校する予定です。

【8月28日（火）タブレット端末の家庭での活用】

別途文書でお知らせしたとおり、8月28日（水）から毎週水曜日にタブレット端末を持ち帰らせ、「うちガク」（家庭学習）に取り組ませる予定です。夏季休業中に、タブレット端末を入れるケース（タブレット端末の大きさは、A4程度で、幅が約27cm、奥行きが約22cm、厚さが約2cm）を準備願います。

